

2026年6月26日

SDGs 債への投資について

日本地震再保険株式会社（代表取締役社長 大塚 慶介、以下「当社」）は、このたび、滋賀県が発行する「ジェンダー平等に係るサステナビリティ・リンク・ボンド」への投資を決定しましたのでお知らせします。

「サステナビリティ・リンク・ボンド」とは、あらかじめ定められたサステナビリティ目標を達成するか否かによって条件が変化する債券のことを指します。発行体があらかじめ定めた重要な評価指標（KPI）とサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下、SPT）によって評価され、発行体に SPT 達成に向けた動機付けを与える債券です。

本債券の発行条件と連動する SPT として「2029 年度末、2030 年度末に滋賀県女性活躍推進企業認証制度における認証企業数の増加[※]」が設定されています。投資を通じて、SPT 達成に向けた取り組みを支援することで、ジェンダー平等に向けた取り組みを推進し、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の達成にも貢献するという意義を有しています。

当社は、今後も SDGs 債への投資などを通じて社会的責任を果たして参ります。

（※）下記いずれかの目標の達成を目指す。

2029 年度末：三つ星企業 27 社、二つ星企業 277 社

2030 年度末：三つ星企業 30 社、二つ星企業 300 社

（参考）2026 年 4 月末：三つ星企業 16 社、二つ星企業 148 社

<購入した SDGs 債の概要>

銘 柄 名	滋賀県第 4 回サステナビリティ・リンク・ボンド公募公債 (年限 5 年、発行額 50 億円、発行日 2026 年 6 月 26 日)
第 三 者 評 価 機 関	株式会社日本格付研究所 (JCR)
S D G s 債 券 区 分	サステナビリティ・リンク・ボンド

<SDGs 達成に向けた当社での取り組み>



当社は、持続可能な社会の形成に向けた取り組みを経営の重要課題として認識しており、地震保険制度の運営を通じ、地震災害により被災された方々の生活を支えるための「安心」と「安全」をお届けするとともに、地震対策の啓発活動により、SDGs の達成を引き続き目指して参ります。また、「アセットオーナー・プリンシプル」につき受け入れ表明[※]し、アセットオーナーとしての責任を果たすべく、ESG を考慮した投資を推進して参ります。

（※ <https://www.nihonjishin.co.jp/pdf/news/n250305.pdf>）

<当社の SDGs 債への投資実績 (2025 年度)>

グ リ ー ン ボ ン ド	24 件
ソ ー シ ャ ル ボ ン ド	7 件
サ ス テ ナ ビ リ ティ ボ ン ド	10 件
サ ス テ ナ ビ リ ティ ・ リ ン ク ・ ボ ン ド	2 件
ト ラ ン ジ シ ョ ン ボ ン ド	3 件
合 計	46 件

【お問合せ先】

日本地震再保険株式会社
 電話：03-3664-6102
 Eメール：zaimu@nihonjishin.co.jp
 担当：(財務部) 持田
 (管理・企画部) 鈴木

以上